

令和元年度事業報告

1 令和元年度事業報告

助成対象事業

(1) 国際交流事業

項 目	件数	金 額
海外派遣援助事業	3件	350,000円
外国人等受入れ援助事業	4件	1,800,000円
国際交流イベント援助事業	8件	2,930,000円
セミナー及びシンポジウム開催に対する援助事業	1件	220,000円
小 計	16件	5,300,000円

(2) 国際協力事業

項 目	件数	金 額
国際協力事業に対する援助事業	1件	320,000円
セミナー及びシンポジウム開催に対する援助事業	1件	160,000円
小 計	2件	480,000円

(3) 多文化共生推進事業

項 目	件数	金 額
定住外国人との共生社会を構築するための援助事業	2件	590,000円
セミナー及びシンポジウム開催に対する援助事業	0件	0円
小 計	2件	590,000円

合 計	20件	6,370,000円
-----	-----	------------

※ 相談があったものの助成対象とならなかった案件 19 件

2 令和元年度助成事業一覧

(1) 国際交流事業

①海外派遣援助事業

[単位：千円]

番号	事業名	実施主体	期日	国際交流事業の内容	全体事業費	助成金額	対象国	実施場所	人数 (派遣、受入、参加)
1	仙台日伊協会創立四十周年記念事業	仙台日伊協会 会長 大泉 勉	5/14 ～ 5/15	日本とイタリアの文化交流を目的に設立され、40年間にわたり音楽、建築、絵画等の講師を招き、講演会を開催し交流を続けている。今回、創立40周年関連事業として、創作オペラをオペラ発祥の地イタリアで公演し、現地の方々と相互交流を行ったもの。	1,052	100	イタリア	ミラノ	派遣者数 41名
2	柴田町姉妹絆の文化交流訪問団	柴田町日中友好協会 会長 中島亮祐	7/10 ～ 7/14	柴田町と丹陽市との姉妹都市締結25周年を迎えることから、一般県民を丹陽市に派遣して、合同書道展を開催し、また、折紙などのワークショップや交流会を通して、相互交流を図ったもの。	2,260	80	中国	丹陽市	派遣者数 12名
3	防災都市確立事業 大学生防災アカデミー ～かがやけ未来のリーダー～	公益社団法人 仙台青年会議所 理事長 武山祐樹	9/11 ～ 9/14	在仙の大学生を、台南市に派遣し、台南市の大学生や一般市民を交え、防災という枠組みの中から、おのおのが住むまちでの防災の取り組みや防災対策について意見交換を行いお互いに防災意識を高めた。また、防災関連施設の視察や文化体験を行い相互交流を図ったもの。	2,033	170	台湾	台南市	派遣者数 10名
小計		3 件			5,345	350			

②外国人等受入れ援助事業

〔単位:千円〕

番号	事業名	実施主体	期日	国際交流事業の内容	全体事業費	助成金額	対象国	実施場所	人数 (派遣、受入、参加)
1	ダブリン市学生受入れ事業	大崎市三本木国際交流協会 会長 伊東 仁	4/1 ～ 7/7	大崎市と姉妹都市であるアメリカ・ジョージア州ダブリン市の学生を受入れ、ホームステイや地域の施設・企業・学校訪問など、異文化交流を通じて、相互理解と友好親善を深め、国際化社会の推進を図った。	653	170	アメリカ	三本木町	受入者数 13名
2	第52回地球の子ども通信国際交流事業 被災地訪問から学ぶこと、共に助け合うこと、未来に活かすことPart II	地球の子ども通信(CCE) 会長 芳賀節子	6/28 ～ 7/8	地球上にたくさんの友達を作り、枠取りのない子どもの目線でとらえた国際交流を深めることを目的に、アジアの子ども達と交流を続けている。今回、インドネシアの子ども達を受入れ、ホームステイを主にし、日本の生活文化を体験しながら、同年代の日本の子ども達との交流会を実施して、相互交流を行った。	2,664	980	インドネシア	仙台市、 松島町、 山形蔵王等	受入者数 16名
3	第46回日独スポーツ少年団同時交流事業	大崎地区スポーツ少年団連絡協議会 会長 加藤栄徳	7/29 ～ 8/2	ドイツのスポーツ少年団を受入れ、日本とドイツの相互の生活や文化に触れ、友好と親善を深めながら、国際視野を高めるとともに、両国の青少年スポーツの発展を図ったもの。	1,245	220	ドイツ	大崎市、 加美町、 涌谷町等	受入者数 9名
4	高校生年代のラグビーを通じた日仏交流事業	日仏交流サポート事業所 代表 大島公司	10/19 ～ 10/29	東日本大震災に対するフランスからの復興支援をサポートし、震災後も日仏の相互交流を実施してきた。今回、日本で開催されるラグビーワールドカップに併せて、フランスのオクシタニー地方でラグビー部に所属する高校生を石巻に招待し、日本の生活文化を体験しながら、交流会を開催し、異文化理解を図ったもの。	1,528	430	フランス	石巻市内	受入者数 6名
小計		4 件			6,090	1,800			

③国際交流イベント援助事業

[単位:千円]

番号	事業名	実施主体	期日	国際交流事業の内容	全体事業費	助成金額	対象国	実施場所	人数 (派遣、受入、参加)
1	第34回東北大学国際祭り	東北大学留学生協会 会長 アブデリ ハムザ	5/12	在県留学生が中心となり、学生や市民と協力して行う国際交流イベントで、各国の料理紹介や文化紹介等を行うことにより、地域住民との交流を促進し相互理解を図ったもの。	3,693	1,000	各国	東北大学百周年記念会館	参加者数 4,500名
2	特定非営利活動法人MISO Easter Party 2019	特定非営利活動法人MISO 理事長 クロッカー ジュリアン カール	4/21	外国人講師を招き、イースターパーティを実施し、イースターを祝うことの意味や理由を参加親子に理解してもらい、異文化体験・交流を行ったもの。	88	30	各国	塩釜市	参加者数 74名
3	宮城アーティストインレジデンス	宮城アーティストインレジデンス実行委員会 委員長 関本 欣哉	7/1 ～ 9/30	台湾からアーティストを招聘し、リサーチ、制作、発表をする中で、一般市民を対象に、台湾のアートや食文化、台湾の生活などについてのワークショップを行い、また、シンポジウムと交流会を開催して相互理解を図ったもの。	646	290	台湾	仙台市等	参加者数 延べ486名
4	せんだい地球フェスタ2019	せんだい地球フェスタ実行委員会 実行委員長 石原 輝	9/23	県内で国際交流や協力を携わる市民団体が中心となり、多文化共生、国際交流、国際協力に関する市民活動を紹介するとともに、各種ワークショップ、各国の食文化や音楽等の紹介を通じて、異文化間交流を推進し、地域の多文化共生や国際貢献について考える機会を提供した。	1,533	360	各国	仙台市 仙台国際センター 展示棟	参加者数 7,500名
5	台湾文化祭in 仙台2019	日本東北台湾愛好会 会長 陳 詩 婷	10/12 ～ 10/13	台湾と日本の長年に渡る親交を、更に深めることを目的に開催する交流イベントで、台湾の様々な歴史や文化・名所などを紹介し、また、台湾の文化等に関するワークショップを開催して、台湾の文化を伝えるとともに相互交流を図ったもの。	1,325	610	台湾	仙台メディアテーク	参加者数 延べ740名
6	第12回おおさき国際交流フェスティバル	特定非営利活動法人大崎タイムス福祉部 理事長 伊藤 卓二	10/13	結婚や仕事・留学生等で本県に滞在している外国人を招き、地域の方々と相互交流を図ることを目的にフェスティバルを開催し、地域の多文化共生推進を目指し、また、隣接する各行政、国際交流団体との情報交換の場とする。		台風のため当日中止			

番号	事業名	実施主体	期日	国際交流事業の内容	全体 事業費	助成 金額	対象国	実施 場所	人数 (派遣、受 入、参加)
7	アフリカ文化フェ スティバル	宮城アフリカ協 会 代表 アイザック ヤ ウ アスィード ウ	11/2	アフリカに関する多くの文化的、経済的な情報を発信するため、各国ごとにブースを設けて、それぞれの民族衣装や文化・料理の紹介、踊りや打楽器のワークショップを開催してアフリカの多面的な文化等を紹介し地域住民と交流を図ったもの。	1,240	590	アフリ カ	日立シス テムズ ホール仙 台	参加者数 300名
8	蔵王 冬のスノー シュートレッキング	蔵王町国際交流 協会 会長 富田 恭央	1/26	県内在住の外国人や留学生を蔵王町に招き、蔵王の自然に触れ町民との交流を図りながら、互いの文化や習慣等に関心を持ち、相互理解を深めたもの。	106	50	各国	蔵王町内	参加者 27名
小計		8 件			8,631	2,930			

④セミナー及びシンポジウム開催に対する援助事業

〔単位:千円〕

番号	事業名	実施主体	期日	国際交流事業の内容	全体 事業費	助成 金額	対象国	実施 場所	人数 (派遣、受 入、参加)
1	第一回日中友好 交流講演会	宮城県日中友 好協会 会長 佐々木 謙	6/8	国交回復以前から北京に滞在し、日中友好の道を歩んでこられた歴史の証言者である、南村志郎氏を講師に迎え、先人の努力でなし得た歴史を学び、これからの未来に繋げる日中友好活動の輪を更に深めたもの。	544	220	中国	仙台市内	参加者数 82名
小計		1 件			544	220			
国際交流事業合計		16 件			20,610	5,300			

(2) 国際協力事業

① 国際協力事業に対する援助事業

[単位: 千円]

番号	事業名	実施主体	期日	国際交流事業の内容	全体事業費	助成金額	対象国	実施場所	人数 (派遣、受入、参加)
1	舞踊によるフィリピンへの国際協力・国際交流事業	高橋裕子モデルバレエ研究所 代表 高橋 裕子	4/27 ～ 5/11	現代舞踊芸術における発展途上のフィリピンにおいて、現地の若者や舞台関係者・教育関係者に舞踊に関するワークショップ及び披露会などを開催して、フィリピンの舞台芸術の発展と宮城県との親交並びに国際理解を深め、交流を図ったもの。	1,341	320	フィリピン	フィリピン シマン大学	派遣者数 8名
	途上国の孤児院代表を招いてまなぶ、共感・行動できる心の国際化	特定非営利活動法人セイブアライフ 代表理事 小野 恵	10/8 ～ 10/13	カンボジアノリア孤児院を運営している岩田亮子さんと、そこで生活している子供たち(2名)の来日に合わせて、仙台と蔵王に招き、学生や一般県民を対象に講演会・交流会等を開催し、自分たちの暮らしや交流・協力のあり方について考え、異文化理解を図ったもの。	327	160	カンボジア	仙台白百合女子大学 宮城学院蔵王町内	参加者数 200名
小計		2 件			1,668	480			
国際協力事業合計		2 件			1,668	480			

(3) 多文化共生推進事業

①定住外国人との共生社会を構築するための援助事業

[単位:千円]

番号	事業名	実施主体	期日	国際交流事業の内容	全体事業費	助成金額	対象国	実施場所	人数 (派遣、受入、参加)
1	SEN TVA 日本語教室「日本語を学んで、 国境を越えてみんな笑顔に！」	在仙台ベトナム人協会 代表 ド・バン・トゥアン	4/6 ～ 翌年3/29	様々な生活背景を持つ多様な日本語ボランティアの協力を得て、マンツーマンで会話しながら学習できる日本語教室を開催し、日本に住む外国人が、日本語を習得し、日本の習慣や文化を理解し、多文化共生に貢献した。	504	250	各国	仙台国際センター (交流コーナー)	参加者数 1,642名
2	ICAS 日本語講座	特定非営利活動法人ICAS (7仮ス) 国際都市仙台を支える市民の会 理事長 氏家洋子	4/10 ～ 翌年3/7	留学生及びその家族並びに、国際結婚による日本人配偶者に対して日本語講座を開設した。 日常生活に必要な会話能力の習得並びに日本文化の理解等を目的に講座を開設して、地域の多文化共生に貢献した。	692	340	11か国	仙台市 東北大学 国際交流会館	参加者数 22名
小計		2	件		1,196	590			
多文化共生推進事業合計		2	件		1,196	590			
合計		20	件		23,474	6,370			